

対比表

(別紙)

		原告各商品（14FW）	被告商品
基本的な 形態	正面視	〔構成A〕 全体が裾広がり略Aライン形状のフード付きの長袖ブルゾンである。	〔構成A'〕 全体が裾広がり略Aライン形状のフード付きの長袖ブルゾンである。
	側面視	〔構成B〕 全体が略Aライン形状であるが、前丈よりも後ろ丈のほうが長いため、ブルゾンの裾が前身頃から後ろ身頃に向かって下り傾斜しており、 〔構成C〕 フードは略正三角形形状である。	〔構成B'〕 全体が略Aライン形状であるが、前丈よりも後ろ丈のほうが長いため、ブルゾンの裾が前身頃から後ろ身頃に向かって下り傾斜しており、 〔構成C'〕 フードは身頃部分に折り重なる形状である。
	背面視	〔構成D〕 全体が裾広がりの略Aライン形状である。	〔構成D'〕 全体が裾広がりの略Aライン形状である。
具体的な 形態	前身頃	〔構成E〕 比翼仕立てになっていることから、裾部から襟部までにかけて、中央部やや左側に、縦に一本線が入っており、中央部やや右側に、これに略並行な薄い一本線が入っている。	〔構成E'〕 比翼仕立てになっていることから、裾部から襟部までにかけて、中央部やや左側に、縦に一本線が入っており、中央部やや右側に、これに略並行な薄い一本線が入っている。
	フード	〔構成F〕 身頃部から取り外し可能なフードが襟部に沿って設けられ、	〔構成F'〕 身頃部から取り外し可能なフードが襟部に沿って設けられ、

	<p>[構成G] 当該フードの前部分略中央に、約11cm程度のファスナーが縦方向に付され、</p> <p>[構成H] 当該ファスナーを覆うように縦長の比翼が設けられ、当該比翼の内側には、前記ファスナーの左わき上下に設けられた2つのドットボタンに対応する2つのドットボタンが付されており、</p> <p>[構成I] ファスナー引手の開口部には、平面状の黒色の紐が通され、フードの右左端部から下方へ垂れており、紐の先端には略細長円筒状の金色の金具が付され、</p> <p>[構成J] フードの前側端部分において、三角形状が連続するステッチが施されている。</p>	<p>[構成G] 当該フードの前部分略中央に、約11cm程度のファスナーが縦方向に付され、</p> <p>[構成H'] 当該ファスナーを覆うように縦長の比翼が設けられ、当該比翼の内側には、前記ファスナーの左わき上下に設けられた2つのドットボタンに対応する2つのドットボタンが付されており、</p> <p>[構成I'] ファスナー引手の開口部には、平面状の黒色の紐が通され、フードの右左端部から下方へ垂れており、紐の先端には略細長円筒状の金色の金具が付され、</p> <p>[構成J'] フードの前側端部分において、三角形状が連続するステッチが施されている。</p>
ポ ケ ッ ト	<p>[構成K] 裾から少し上の部分より胴体部の中間あたりにかけて、縦長形状のポケットのフラップが形成されている。</p>	<p>[構成K'] 裾から少し上の部分より胴体部の中間あたりにかけて、縦長形状のポケットのフラップが形成されている。</p>
後身頃	<p>[構成L] 両肩の内側部分に肩部から裾部へ向かって縦方向にダーツが施されることにより、2本の縦線が</p>	<p>[構成L'] 両肩の内側部分に肩部から裾部へ向かって縦方向にダーツが施されることにより、2本の縦線</p>

		<p>生じており、</p> <p>[構成M] 裾は円弧を描いており、円弧が最も膨らむ後裾の略中央部が略縦長三角形状に切欠かれ、</p> <p>[構成N] 当該切欠きの上に、横長長方形形状のステッチが存在する。</p>	<p>が生じており、</p> <p>[構成M’] 裾は円弧を描いており、円弧が最も膨らむ後裾の略中央部が略縦長三角形状に切欠かれ、</p> <p>[構成N’] 当該切欠きの上に、横長長方形形状のステッチが存在する。</p>
	袖部	<p>[構成O] 端が三角形状のベルトが設けられ、</p> <p>[構成P] 当該ベルト三角形状部の裏側にはドットボタンが付され、</p> <p>[構成Q] 袖部下方中央部の左側及び右側にもこれに対応するドットボタンが付されている。</p>	<p>[構成O’] 端が三角形状のベルトが設けられ、</p> <p>[構成P’] 当該ベルト三角形状部の裏側にはドットボタンが付され、</p> <p>[構成Q’] 袖部下方中央部の左側及び右側にもこれに対応するドットボタンが付されている。</p>